

とくしま オーガニック情報

NPO法人徳島県有機農産物認証協会機関誌

第14号

徳島市かちどき橋1丁目41番地
徳島県林業センター4階
徳島県農業会議内
TEL 088-655-8368
FAX 088-655-8364
http://www.tokukaigi.or.jp/yuuki/
E-mail ninsho@tokukaigi.or.jp

1年間の活動記録

●理事会・総会

- 平成26年5月30日（午前）に第19回理事会を開催し、総会議案を審議しました。
- 平成26年5月30日（午後）に第14回通常総会を開催し、①平成25年度の事業報告及び収支決算、②平成26年度事業計画及び収支予算について決定しました。
出席者47名（委任状含む）でした。

●生産行程管理担当者等講習会

- 平成26年8月29日に生産行程管理責任者等講習会を開きました。受講及び修了者は11名でした。

●検査員・判定員・判定委員研修会

- 平成26年8月29日に生産行程管理者等研修会とあわせ検査員1名の研修を行いました。
- 平成26年12月24日に検査員・判定員研修会を開催し、現地検査の適正な実施、公平性の確保について研修しました。出席者は12名でした。

●公平性委員会の開催

- 平成27年2月25日に認定機関が公平性と透明性の高い認定業務を提供し、認定業務の信頼性を確保するため、7名の外部委員による公平性委員会を開催し提言をいただきました。

●有機検査

平成26年度は次のとおり24回で28件の有機検査を行いました。

検査年月日	検査種別	件数	検査場所	品目
平成26年5月9日	有機農産物生産行程管理者	1件	那賀郡那賀町	ゆず
平成26年5月16日	有機加工食品生産行程管理者	1件	阿波市吉野町	乾燥麴、 α 化米
平成26年6月12日	有機加工食品生産行程管理者	1件	美馬郡つるぎ町	こんにゃく
平成26年6月16日	有機加工食品生産行程管理者	1件	名西郡石井町	そば米、そば粉

(2) 平成27年 3月31日

検査年月日	検査種別	件数	検査場所	品目
平成26年 6月23日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	粉末納豆、乾燥納豆、 桑の葉納豆、焙煎納豆
平成26年 6月23日	有機加工食品小分け業者	1件	勝浦郡勝浦町	桑茶
平成26年 7月22日	有機農産物生産行程管理者	2件	美馬市木屋平	ゆず
平成26年 7月30日	有機農産物生産行程管理者	2件	美馬市木屋平	ゆず
平成26年 8月18日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	すだち酢、ゆず酢・ ゆこう酢及びその皮、 茶
平成26年 8月18日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	すだち、ゆず、ゆこ う、晩茶
平成26年 8月28日	有機農産物生産行程管理者	1件	板野郡板野町	れんこん
平成26年 9月 5日	有機農産物生産行程管理者	1件	板野郡藍住町	洋人参
平成26年 9月30日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	すだち酢、ゆこう酢、 ゆず酢
平成26年10月3日	有機農産物生産行程管理者	1件	板野郡藍住町	洋人参
平成26年10月8日	有機農産物生産行程管理者	1件	美馬市美馬町	キウイ
平成26年10月17日	有機農産物生産行程管理者	3件	美馬市木屋平	ゆず
平成26年10月30日	有機加工食品生産行程管理者	1件	美馬市木屋平	ゆず酢
平成26年11月21日	有機加工食品生産行程管理者	1件	板野郡板野町	レモン果汁
平成26年12月 3日	有機加工食品生産行程管理者	1件	吉野川市鴨島町	すだち・ゆこう・ゆ ず、清涼飲料、ノニ ジュース
平成26年12月17日	有機加工食品小分け業者	1件	徳島市	ライ麦粉、小麦粉、 チョコレート、グラ ニュー糖、ドライク ランベリー
平成27年 1月29日	有機農産物生産行程管理者	1件	阿波市阿波町	米
平成27年 2月17日	有機農産物生産行程管理者	1件	阿波市阿波町	すだち、ゆこう、ゆ ず
平成27年 2月24日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	みかん、デコポン、 はるみ、ゆず、たま み、セトカ
平成27年 3月13日	有機農産物生産行程管理者	1件	鳴門市大津町	れんこん

●有機判定委員会

平成26年度は次のとおり判定委員会を9回開催し、28件の判定を行いました。

年月日	種別及び件数	品目	場所
平成26年6月7日	有機農産物生産行程管理者1件	ゆず	徳島市 「タウンホテル千代」
平成26年6月10日	有機加工食品生産行程管理者1件	乾燥麴、α化米	徳島市 「タウンホテル千代」
平成26年7月14日	有機加工食品生産行程管理者3件	こんにゃく、そば米、 そば粉、粉末納豆、乾 燥納豆、焙煎納豆	徳島市 「タウンホテル千代」
	有機加工食品小分け業者1件	桑茶	
平成26年9月25日	有機加工食品生産行程管理者1件	すだち酢、ゆこう酢、 ゆず酢及びその皮、茶	徳島市 「タウンホテル千代」
平成26年9月27日	有機農産物生産行程管理者7件	ゆず、すだち、ゆこう、 茶、れんこん、洋人参	徳島市 「タウンホテル千代」
平成26年11月27日	有機農産物生産行程管理者5件	洋人参、ゆず、キウイ	徳島市 「タウンホテル千代」
平成26年12月20日	有機加工食品生産行程管理者4件	ゆず酢、すだち酢、ゆ こう酢、レモン果汁、 すだち・ゆず・ゆこう 清涼飲料、ノニジュース	徳島市 「タウンホテル千代」
平成27年2月5日	有機加工食品小分け業者1件	ライ麦粉、小麦粉、 チョコレート、グラ ニュー糖、ドライクラ ンベリー	徳島市 「タウンホテル千代」
平成27年3月29日	有機農産物生産行程管理者4件	デコポン はるみ、ゆず、 たまみ、セトカ、すだ ち、ゆこう、米、れん こん	徳島市 「タウンホテル千代」

有機認定者一覧

■有機農産物

No.	生産者名	栽培地	農産物名	認定年月日	No.	生産者名	栽培地	農産物名	認定年月日
1	天田善信	美馬市	ゆず	14.11.28	10	近藤龍一	美馬市	ゆず	17.8.9
2	美馬キウイ生産組合(4戸)	美馬市つるぎ町	キウイフルーツ	15.2.17	11	田中康啓	勝浦町	すだち、ゆこう、ゆず	17.10.18
3	阪東農園	上勝町	すだち、ゆず、ゆこう、茶	15.9.12	12	藤本高次	美馬市	ゆず	17.10.18
4	松家繁信	美馬市	ゆず	15.9.12	13	榎酒井農園	鳴門市	れんこん	17.11.21
5	西村利治	美馬市	ゆず	15.9.12	14	マルサカ有機生産組合	北島町	れんこん	18.11.29
6	井上武夫	美馬市	ゆず	16.6.15	15	小山恒夫	阿波市	米	21.2.20
7	久次米靖章	藍住町	洋人参	16.10.26	16	宮田新二	勝浦町	みかん、デコポン、はるみ、ゆず、たまみ、セトカ	21.2.20
8	横手忠男	藍住町	洋人参	16.10.26	17	里業ランド木頭	那賀町	ゆず	24.5.17
9	松家安信	美馬市	ゆず	17.6.15					

(4) 平成27年 3月31日

■有機農産物加工食品

No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認定年月日	No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認定年月日
19	阪東食品	上勝町	すだち酢、ゆず酢、ゆこう酢、皮、晩茶	15.9.18	23	(有)ハス商会	勝浦町	粉末納豆、乾燥納豆、焙煎納豆、桑の葉納豆	18.7.26
20	野田ハニ－食品工業(株)	吉野川市	すだち・ゆこう・ゆず清涼飲料、ノニジュース	15.9.18	24	片岡蒟蒻	つるぎ町	有機板こんにゃく、有機糸こんにゃく	19.5.16
21	J A 美馬	美馬市	ゆず酢	15.11.10	25	徳島製麴(株)	阿波市	乾燥麴、粉末乾燥麴、 α 化米	20.5.19
22	(株)谷食糧	石井町	そば米、そば粉	18.3.31	26	徳島産業(株)	板野町	有機レモン果汁	20.12.19
					27	(株)阿波酢造	勝浦町	すだち酢、ゆこう酢、ゆず酢	21.9.15

■有機食品小分け

No.	小分け業者名	小分け地	小分け食品名	認定年月日
28	(有)ハス商会	勝浦町	桑茶	18.8.2
29	(有)クオカヴィスポ	徳島市	ライ麦粉、チョコレート、小麦粉、グラニュー糖、ドライクランベリー	26.1.9

●登録更新

平成26年5月8日に登録認定機関としての登録が失効するのに伴い、農林水産省へ登録更新手続きを行った結果、平成26年3月5日に平成26年5月9日から平成30年の5月8日までの4年間、登録認定機関として登録されました。

有機食品の輸出について

カナダは、有機JAS制度をカナダの有機制度(Canada Organic Regime (COR))と同等と認め、カナダの有機認証を受けなくても、平成27年1月1日から、日本で生産した有機農産物等に「organic」等表示して、カナダへ輸出が可能となりました。

このことは、今までCORに基づく認定を受け輸出していましたが、JAS法に基づき認定を受けた認定事業者には、輸出の手間の軽減と輸出量の増大が大いに期待されます。

これまでには、同等性が認められた国は、2010年6月にEU、2012年7月にスイス、2014年1月に米国が日本JAS制度を同等性と認めての輸出が可能となっており、有機JAS認定を受けた認定事業者は「organic」と表示し輸出しています。

以下、その概要を簡単に整理してみます。

1 同等国制度を利用してEU・スイスへの輸出

- (1) 日本で生産された有機農産物、有機農産物加工食品に限られる。
- (2) 有機農産物加工食品の原材料は、日本国内又は同等国で生産されたもの。
- (3) 輸出に当たっては、登録認定機関による証明書の発行が必要なこと。

なお、証明書を発行できる登録認定機関は、EUに届出した機関に限られること。(徳島県有機農産物認証協会は届出済み)

2 米国への輸出

- (1) 日本で生産・加工・包装された有機農産物あるいは有機農産物加工食品であること。
- (2) 加工食品の原料の原産国は問わない。
- (3) 輸出に当たっては、登録認定機関認定機関の証明書の発行が必要なこと。

国内全ての登録認定機関が発行であること。

3 同等国以外への輸出

輸出先の有機認証制度による有機認証を取得し輸出する。なお、輸出先に強制力のある有機認証制度がない国がある。

詳細は、お問い合わせください。

公平性委員会について

平成27年 2月25日に第2回公平性委員会を開催しました。

公平性委員会は、認定機関の運営に関し公平性と透明性の高い認定業務を提供し、認定業務の公平性と信頼性を確保するため、平成24年 9月15日から登録認定機関の登録要件とされたISO/IEC17065の要求事項に基づき設置されたものです。

委員の構成は、利害関係者の均衡を図り、認定事業者、消費者、学識経験者、本会の検査員及び関係業界団体の代表者等7名からなり、認定機関の審査、認定及び意志決定のプロセスが公平に行われているか、理事長が行った公平性のリスク分析が適正に行われているか、前回の公平性委員会の助言の履行状況が的確に行われているか等を検討し、①認定活動の公平性に係わる方針及び原則、②一貫して公平な認定活動の提供の支障になる、認定機関内における商業的又は偏った考慮を許すような傾向の抑制、③透明性及び人々の認識も含む、公平性及び信頼性に影響する事項等に関し、公平性の助言を行います。

理事長は、公平性の助言があり矛盾がない場合は、これを誠実に履行しなければなりません。委員会は、理事長が従わないときは、農林水産省消費安全局表示規格課に通報できる権限を有しています。

また、委員は本会の全ての認定に関する全ての情報を確認でき、委員には、公平性委員会で知り得た

情報の守秘義務や自己の利益のために使用してはならないこと等が課されています。

今回の委員会では、公平性を向上させる方針や原則として、決定のプロセスに関わる要員（検査員、判定員、判定委員、認定担当者）が積極的な意見交換を行い、公平性の確保に最大限努めること。

積極的な情報公開に努め、透明性を確保するとともに、当該機関の活動の公平性、信頼性の理解を増進することとの的確な提言をいただきました。

これを受け、理事長は、公平性に関し周知・徹底を図ることを確約しました。

公平性のコミットメント

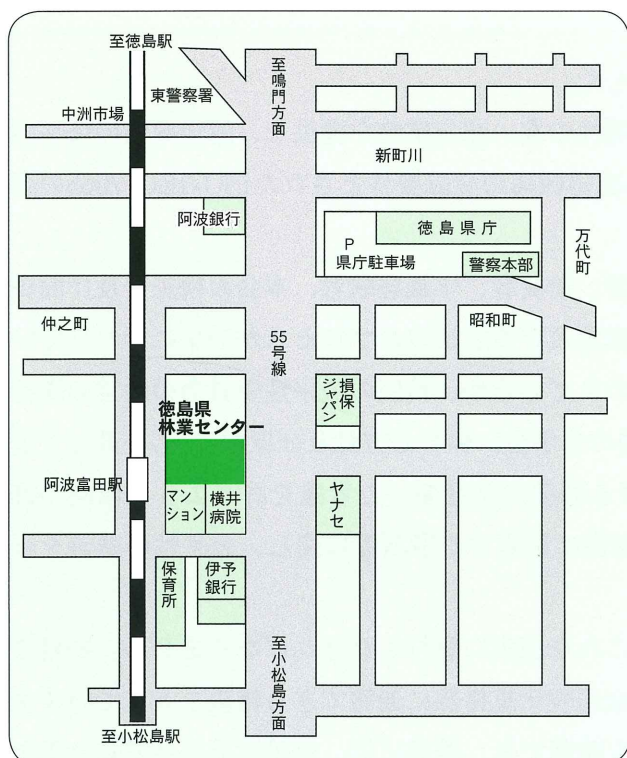
われわれはJAS法に基づく登録認定機関として、公平性で透明度の高い認定業務を提供することを重要な責務としています。

このため、われわれはJAS法令及び関連法令並びに国際的な規格に従って、公平性に対して影響を及ぼす利害関係を管理して、客観性のある認定業務を確実に行います。

平成24年 9月

理事長 丸山 友良

事務所案内図



編集後記

平成26年度には、県の委託を受け、有機農産物生産拡大の可能性調査を実施しました。

60名余りの方からご回答をいただき、前向きなご意見を頂戴しました。

経営規模については、規模拡大の意向をお持ちの方が10名に上り、意欲を感じました。

また、栽培技術については、概ね確立できているとする意見が多く、栽培技術についてのサポートについては、農業支援センターや有機農業実践者によるところが大きいです。

さらに、産地化や販路拡大への意向も強く、有機農業推進上の課題も明らかとなりました。

今後、この調査結果に基づき、県などが有機農業の推進方策を議論することとなっています。

最後に、私事にはなりますが、3月31日をもって、認証協会の事務局員を辞することとなりました。皆様方には短い間ではありましたが、認定業務にご協力いただき、誠にありがとうございました。

事務局・本誌編集担当者 水岡 吾郎